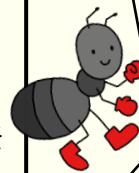


寒さを感じる季節となりましたが、子どもたちは園庭で遊んだり、大学構内や大学の森へ散歩に出掛けたりして元気いっぱい遊んでいます。散歩では様々な色の落ち葉や木の実、木の枝などを拾って保育者や友だちに見せたり、保育者と一緒にひらひら落ちる落ち葉を喜んで見て真似たりする姿が見られます。そして大学構内や森を探索しながら「あ！」と気になったものを指差して、自然を感じながら色々な物に興味や関心を持って過ごしています。

また、幼児クラスの運動会の取り組みを見に行きました。組体操やパラバルーン、ダンスをするお兄さんお姉さんをじっと見つめたり、音楽に合わせて身体を揺らして拍手したりと刺激を受けていた子どもたちです。幼児クラスの友だちが話しかけてくれたり、タッチをしたり、パラバルーンの中に入れてもらったり、関わりを喜んでいました。

11月は収穫感謝礼拝があります。みんなで持ち寄った野菜や果物を実際に見たり触れたりしながら秋の実りを神さまに感謝しながら礼拝を守りたいと思います。そして11月後半から、クリスマス待ち望むアドベント（待降節）に入ります。イエスさまのお生まれになった出来事のお話を聞いたり、さんびかに触れたりしながらクリスマスを楽しみに待ちたいと思います。

友だちが大好きなAくん。トイレでオムツを替え終わると、一緒に行っていた友だちに手を差し出し、手を繋ごうと誘っていました。友だちが手を繋いでくれると嬉しそうにニコニコ笑うAくん。2人で手を繋いで楽しそうに保育室に帰っていく姿が微笑ましく、友だちとの関わりを楽しむ様子に成長を感じた一場面でした。



乳児園庭のファンシー

ハウスでままごと遊びを楽しんでいた時のこと。

皿にたくさんのお皿を入れ、大盛りのご飯に見立てて持って来てくれたAちゃん。「せんせいいっしょにたべよ」と誘ってくれました。

するとすぐに、「あ、ちょっとまって」と何かを始めた様子。

こっそり覗くともう一枚お皿を用意してご飯を一生懸命分けてくれていました。

「はんぶんこ」と言いながら差し出してくれたご飯には、Aちゃんの優しさがたくさん詰まっていました。



肌に触れる風がだんだんと冷たくなり、寒さを感じる季節となりましたが、子どもたちは園庭で遊ぶことを喜んでいました。それぞれが持ち歩いているバケツの中には、山盛りの落ち葉や細い枝、小さなアリなど、子どもたち一人ひとりの小さな発見がいっぱいです。また、落ちていた木の実を一つひとつ丁寧に拾い集めて、小さな手の平に乗せて見せてくれる姿に、保育者も温かい気持ちになりました。

室内ではブロックで作ったマイクで誕生会のインタビューごっこをしたり、友だちと向き合って手遊び「トントントントン、アンパンマン♪」を歌ったりと、友だちとの関わりを楽しんでいます。嬉しい気持ちに共感しながら関わりを見守っていきたいと思います。

11月7日(月)は収穫感謝礼拝を守ります。みんなで持ち寄った野菜や果物に触れる中で、たくさんのお秋の豊かな恵みを喜び、神さまに感謝して過ごしたいと思います。また、11月後半からクリスマス待ち望むアドベント（待降節）に入ります。各クラスや園舎に増えていく装飾に気付いたり、お家の方へのプレゼントを作ったりしながら神さまの愛を感じ、嬉しい気持ちでクリスマス待ちたいと思います。

日中は暖かく、戸外で元気に遊びりす組の子どもたち。「どんぐり見つけたー!」「バツいたよ」「風冷たいね〜」などいろいろなところで秋の訪れを喜び楽しんでいます。散歩は初め、大学構内をたくさん歩き経験を積み重ね、今では園外の門戸厄神東光寺まで歩けるようになりました。新幹線が大好きな子どもたちは、東光寺から新幹線が見えると、「しんかんせんだ!!!」と嬉しそうに目を輝かせ、「また、見たいねえ」と次の散歩も楽しみにしています。

室内では、初めてはさみの一回切りに挑戦しました。細長い画用紙を同じ大きさに切ってみたり、細かく切ってみたりして、一人ひとり工夫して切っていました。「もう一回!」「もっと切りたい!」と、とても意欲的に楽しみながら切る姿や、うまく切れなくても「自分でする!」と諦めずに取り組む姿も見られました。これからも子どもたちの意欲を大切にしながら制作を楽しみたいと思います。

11月は収穫感謝礼拝があります。みんなで持ち寄った野菜や果物を実際に見たり触れたりしながら秋の豊かな恵みに神さまに感謝し、礼拝を守りたいと思います。

また、11月の後半からはクリスマス待ち望むアドベント（待降節）に入ります。イエスさまの誕生の出来事を知り、神さまがともにいることを感じながら過ごしていきたいです。

はさみを使う際、刃を広げる時は「パーしてね」、刃を閉じる時は「グーするんだよ」と声を掛けていました。手を広げようと試みるのですが、手の動きにつられて口が開いたり閉じたり、または口が開いたままはさみを閉じたり…真剣で一生懸命な姿がとても可愛らしい子どもたちでした。

